



春季リーグ戦は最終節に突入！～3部残留へ～

- 01 春季リーグ戦試合レポート
- 07 環境整備事業報告書を弊社 HP に掲載いたしました！
- 08 一球会・ゴルフ会開催のご報告
- 09 100周年記念祝賀会のご案内

春季リーグ戦試合レポート

4/8 より、開幕した令和5年度春季リーグ戦は最終節を迎えています。最終節は成蹊大学との試合となっており、5/27 に行われた第1戦は 0-4 で敗戦となりました。自力での 3 部残留を決めるためには、ここから成蹊大学に2勝し、二つ目の勝ち点をあげる必要があります。6/3 に予定されている第2戦で必ず勝利をおさめ、第 3 戦に繋げることができるよう今週の練習に励んでまいります。引き続き温かいご声援のほどよろしくお願いいたします。

以下、当日ベンチに入ったマネージャーの試合レポートです。試合動画・試合ブログとあわせてぜひご覧ください。

4/29(土)順天堂大学 vs 一橋大学 @一橋大グラウンド

●5-1

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
順天堂	0	0	0	2	2	0	1	0	0	5
一橋	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

【投】齋藤(8回)→佐川(1回)

【捕】前田

[二]尾実(6回) [三]泉川(4回)

○試合動画 [試合動画はこちら](#)

○試合ブログ [試合ブログはこちら](#)

先発投手は 2 年齋藤。3 回まで3者凡退に抑える好投を見せます。しかし 4 回にソロホームランと犠打により 2 点を許します。その裏の一橋の攻撃、3 番泉川が3ベースヒットで出塁すると、5 番片平がタイムリーヒットを放ち 1 点を返します。しかしその後の一橋は、数々のチャンスを作るもあと一本が出ず、追加点が入ることなく敗戦しました。

(3年 MG 向井)



↑2年 齋藤



↑2年 片平

4/30(日)一橋大学 vs 順天堂大学 @一橋大グラウンド

○5-2

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
一橋	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	5
順天堂	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2

【投】ガンディー(6 1/3 回)→佐川(2/3 回)→泉川(3 回)

【捕】前田

[二] 尾実(1 回)、前田(7 回)

[本] 尾実(10 回)

○試合動画 [試合動画はこちらから](#)

○試合ブログ [試合ブログはこちらから](#)

1 回表、先頭の 1 番尾実が左中間への 2 ベースヒットを放ちますが、得点には結び付き。守備面では、先発ガンディーが好投し両者 1 歩も譲らず、投手戦に持ち込みます。そして迎えた 7 回表。5 番前田がライトへの 2 ベースヒットを放つと、6 番川嶋のタイムリーで先制点を獲得します。しかしその裏、相手校の本塁打が絡み逆転を許します。9 回表、2 番山本の安打を機に好打線が続き、同点でタイブレークを迎えます。10 回表、9 番和田がセンターへのヒットで出塁すると、1 番尾実がリーグ戦初本塁打で一挙 3 点を追加します。最後は泉川が好投を見せ、試合終了。今期初勝利を飾りました。

(4年 MG 早瀬)



↑2年 泉川



↑ホームランを放った3年尾実と喜ぶベンチ

5/6(土)帝京平成大学 vs 一橋大学 @一橋大学

●5-2

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
帝京平成	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
一橋	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2

【投】齋藤(4 2/3 回)→佐川(3 1/3 回)→(1 回)

【捕】川嶋

[三]片平(5回)

○試合動画 [試合動画はこちらから](#)

○試合ブログ [試合ブログはこちらから](#)

この日は正捕手前田に代わり川嶋がスタメンで出場しました。先発の齋藤は 4 回まで無失点に抑えますが、5 回に連打と野手のエラーで一挙 5 点を失います。しかしその裏、片平の 3 ベースヒットで作ったチャンスで 1 点入ります。その後、佐川、岸本の好投で相手に追加点は許しませんでした。一橋の攻撃は 9 回裏の川嶋のタイムリーヒットによる 1 点にとどまり、5-2 で試合終了となりました。

(3年 MG 向井)



↑3年 川嶋



↑3年 重松

5/7(日)一橋大学 vs 帝京平成大学 @一橋大グラウンド

●1-8

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
帝京平成	1	0	3	1	2	1	0	0	X	8

【投】ガンディー(2 2/3 回)→佐川(1 1/3 回)→佐藤(0/3 回)→泉川(3 回)→岸本(1 回)

【捕】川嶋

[本]泉川(4 回)

○試合動画 [試合動画はこちらから](#)

○試合ブログ [試合ブログはこちらから](#)

先発・4年ガンディーは初回、先頭打者への四球の後に連打を浴びて1点を失います。しかし後続打者はダブルプレーと空振り三振に抑え、最小失点で切り抜けます。3回、3ランホームランを打たれたところで2年佐川が登板し、それ以上の失点は防ぎます。4回表、2年泉川が右中間へのソロホームランを打ち返し、1点を返します！！しかし、その後の回でも先頭打者への四球が続き、失点を重ねてしまいます。7回には2年片平がライト前ヒット、8回には3年重松がセンター前ヒットで出塁しますが、後のバッターがこれに続くことができず、得点には至りません。8回には4年岸本が登板して無失点に抑えましたが、9回にも得点することはできず、1-8で試合終了となりました。

(2年 MG 林)



↑2年 泉川



↑3年 神谷

5/21(日)一橋大学 vs 順天堂大学 @一橋大グラウンド

○3-1

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3
順天堂	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

【投】齋藤(4 1/3 回)→ガンディー(3 2/3 回)→泉川(2 回)

【捕】前田

[二]前田(9 回)

○試合動画 [試合動画はこちらから](#)

○試合ブログ [試合ブログはこちらから](#)

先発は2年齋藤。立ち上がりは無失点で終わりましたが、2回、四球の打者をホームまで返され、先制を許します。しかし5回、3年神谷が俊足を活かしてピッチャーへの内野安打で出塁し、3年前田のタイムリーヒットで同点に追いつきます！5回途中から登板したガンディーも相手打線を完璧に封じ込みます。しかし打線は、ヒットで出塁はするものの得点まで結びつけることができません。同点で迎えた9回表、3年桐生が内野安打、4年和田がセンター前ヒットで繋がります。ここで3年神谷・3年前田の連続タイムリーヒットで2点を勝ち越します！9回裏は2年泉川が点差を守り切り、ゲームセットとなりました。相手打線をしっかりと抑えた投手陣に対し、野手陣も2つのダブルプレーなど好プレーを見せ、最後には連打で得点し、全員で勝利を掴むことができました。また、これにより順天堂大学と2勝1敗となり、見事勝ち点1を獲得することができました！

(2年 MG 林)



↑2年 中尾



↑タイムリーヒットに盛り上がるベンチ

5/27(土)一橋大学 vs 成蹊大学 @一橋大グラウンド

●0-4

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成蹊	0	2	0	1	1	0	0	0	0	4

【投】齋藤(4回)→ガンディー(2回)→泉川(1回)

【捕】前田

○試合動画 [試合動画はこちら](#)

○試合ブログ [試合ブログはこちら](#)

先発のマウンドを任されたのは2年齋藤。初回デッドボールを出しますが、キャッチャー前田の盗塁牽制が決まり無失点で初回を終えます。一方、一橋打線は成蹊大学・寺山投手の前に4回ノーヒットに抑えられる苦しい試合展開となります。5回表、6番・神谷が持ち前の俊足を活かしてセーフティバントで出塁すると、7番・和田もセンター前ヒットを放ちます。しかし、盗塁失敗もありこの回も反撃のチャンスをつかむことができません。齋藤の後にマウンドを任された4年・ガンディーは2回1失点で相手打線を抑え、7回からはライトの泉川がマウンドにあがります。セカンド・和田、ショート・山本、レフト・重松の好プレーもありましたが、四死球とエラーが失点の要因となったことに加え、最後まで相手打線を攻略することができず無得点に終わり、0-4で敗戦となりました。

(3年 MG 岩本)



↑3年 前田



↑3年 重松

環境整備事業報告書を弊社 HP に掲載いたしました！

数年にわたって実施された環境整備事業の報告書を今年3月にご卒業された小林様が作成してくださいました。

報告書は弊社 HP の OBOG 向けページ・100周年記念事業欄、もしくは[こちらから](#)ご覧いただけます。是非ご覧ください！

一橋大学硬式野球部

創部百周年記念 環境整備事業実施報告

令和5年5月

環境整備事業委員会
飯島富士夫(S51・委員長)、坂本雅昭(S56)、酒井美帆(H24)、高石悠(H26)、
浅川彩音(R4)、池田健太郎(R5)、小林未希子(R5)
作成者
小林未希子(R5)



【一橋大学硬式野球部 創部百周年記念環境整備事業実施報告】

- [1]部室改修・備品購入
- [2]グラウンド改修
- [3]ベンチ・バックネット補修
- [4]練習機器・設備品購入
- [5]費用について

部活動を行う上での環境を整備するという目的の通り、部室・グラウンド・ベンチ・バックネット全て見違えるほどきれいになりました。報告書内でご紹介したような改修を行うことができたのは、OBOGの皆様からのご支援・ご寄付のおかげです。部員一同、日頃の活動がOBOGの皆様を支えられていることを改めて認識し、今まで以上に真摯に部活動に取り組んでまいりたいと思います。

この場をお借りして、ご支援いただいた皆様に改めまして感謝申し上げます。誠にありがとうございました！

一球会・ゴルフ会開催のご報告

第 107 回一球会ゴルフ会が、5月 25 日(木)に千葉カントリー川間コースで開催されました。薫風好天のもと、久木田、佐藤大先輩を始め 10 名が参加し、楽しい時間を過ごしました。

成績は、初参加の H18 綿貫さん(いちゴル先生でレッスン、ご覧ください→<https://1-golf.com/>)

が実力通りバスグロ 81 での優勝、準優勝はグロス 87 の S42 田中さんとローハンディの 1,2 位となりました。平成卒の若い方の参加が昭和組としてたいへん嬉しく思います。

久木田さんが生涯ゴルフ 2500 回を達成され、記念ボールを全員にいただきました、ありがとうございます、素晴らしい記録です。(当日が 2503 回めのラウンドでした)

次回は 10 月 17 日(火曜)高麗川カントリークラブで開催予定です。

参加者名(敬称略):久木田(S35)、佐藤(S38)、長谷川(S41)、田中(S42)、浅岡(S44)、鐘江(S44)、稲垣(S45)、町田(S46)、高橋(S52)、綿貫(H18)

文責: 高橋雅和



100周年記念祝賀会のご案内

創部100周年を迎えることに伴い、今秋に創部100周年を祝う記念祝賀会を開催することが決定いたしました。

祝賀会は以下の日時・場所での開催を予定しております。たくさんのOBOGの皆様にご参加していただきたいと思っておりますので、ぜひ同期の方やご卒業年次の近い方とお誘いあわせの上、ご参加を検討していただければ幸いです。

一橋大学硬式野球部100周年記念式典

日時:2023年11月25日(土) 12:00~14:00

場所:如水会館 スターホール

※オンライン(zoom)上からでもご参加いただけるように、
ハイブリッド形式での開催を予定しております。

*会費や式次第などその他詳細については決定次第、一球通信や弊社HPなどを通じてお知らせいたします。

今月も一球通信をご覧いただきましてありがとうございます。

4/8より開幕した令和5年度春季リーグ戦は現時点で、第4節までと第5節の第1戦を終え、2勝8敗勝ち点1と厳しい戦いが続いています。成蹊大学から2つ目の勝ち点を取り、自力で3部残留を決めることができるよう、今週末に予定されている第2戦に向けて今まで以上に気合を入れて日々の練習に励んでまいります。

また、誌面でもお伝えした通り、弊社HPに環境整備事業報告書を掲載いたしました。今年3月にご卒業された小林様の力作となっております。ぜひ一度ご覧いただければ幸いです。

今季は一橋グラウンドで開催される試合が多く、既に多くのOBOGの皆様グラウンドまでお越しいただいております。現地まで足を運んでいただいた皆様はこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。最終節・成蹊大学との第2戦も一橋大学グラウンドにて開催される予定でございますので、ご都合のつく方はぜひ現地にてご観戦いただけましたら幸いです。また、今季より東都大学野球連盟全体で導入された「一球速報」や弊部のInstagramアカウントにおけるインスタライブ等でも引き続き試合の様様をお伝えしておりますので、引き続き温かいご声援のほどよろしくお願いいたします。

梅雨入りも間近となってまいりました。季節の変わり目で気温差の大きい日々が続きますが、お体にはお気をつけてお過ごしください。

一橋大学硬式野球部
3年 岩本司

▼一橋大学硬式野球部公式ホームページはこちら

<https://hitotsubashi-bbc.com>

▼「OBOGの方へ」ページ URL

<https://hitotsubashi-bbc.com/ikkyukai3/>

(パスワード: hitbbc)



公式 Instagram、Twitter のフォローもぜひお願いいたします！



<https://instagram.com/hit.baseball>



https://twitter.com/hit_baseball

ご寄稿のお願い

一球通信では OBOG の皆様からのご寄稿文を募集しております！

現役時代の思い出や最近のお仕事・ご活動の様子について、創部100周年に向けてのメッセージなど、テーマ・分量は問いませんのでどうぞお気軽にお寄せください。

また、こちらから直接ご依頼させていただく場合もございますので、その際にはご協力いただけますと幸いです。お忙しいところお手数をおかけしますが、皆様どうぞよろしくお願いいたします。